

St+ 広報かわねほんちょう



2011

3

No.65

受験生に「合格祈願」をプレゼント

寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合では1月7日の縁日に併せ、外森神社「落ちない大石」で合格を祈願した絵馬とオリジナル煎茶パック「落ちない茶」を、町内の中学3年生にプレゼントする活動を実施しました。

天狗、山伏に扮した同組合員らは各中学校に出向き、集まった生徒たちに絵馬を直接手渡しました。望月孝之理事長は「寸又峡外森神社の落ちない大石には古くからの言い伝えがあります。それは崖にとどまって落ちない石に由来するもの。ぜひ皆さんも絵馬に願い事を書いて、外森神社参道の入口にある絵馬かけに願掛けしてください。そして無事、受験を乗り切ってください」と言葉を送りました。





●読書感想文特選作品紹介（抜粋）



「みんなぼくのせなかにのれ」と、かたあしでうごけないエルフですが、くろひょうがとびかかりきても、じつとがまん、さいごのちからをふりしぶって、たたかいます。くろひょうはいためつけられ、にげていきました。かたあしのエルフがかつたのです。わたしは、このばめんをよんだとき、なみだがでてきました。みんなをまもるためにがんばるエルフは、ほんとうにゆうきがあつてつよいです。わたしも、エルフのようなこころがほしいです。

「ありがとう。
私のおじいちゃんとおばあちゃんがよく言う言葉だ。でも、こ

の本を読むまでは当たり前の言葉としか思わなかつた。「マリと子犬の物語」は、犬の好きな私に、親せきのおばさんがプレゼントしてくれたものだ。おばさんは、かわいがつていた子犬を亡くして、とても悲しんでいた。けいたい電話に写る写真をながめて、いつも涙を浮かべていた。そんなことを思いながらこの本を見るとマリが、「いっしょに遊ぼうよ！」と飛びついでくるような気がした。私は、わくわくしながら一気に読み進めた。

山古志村は、ニシキゴイや牛の角つき祭りで有名な、自然豊かな村だ。みんなが声をかけ合ひ、助け合つて生活している。私の住む川根本町とよく似ている。そんな山古志村で育つた彩。お母さんの顔を知らない彩に。とつてお母さんからの手紙は、

大切な宝物だつた。そしてもう一つの宝物。それが「マリ」だつた。捨て犬だったマリが家族になり、家の中が明るくなつた。そんなある日、突然来た大地震。去年、私が体験した地じしんより、もつともっと大きな地震。家が崩れて下じきになってしまった。我が家は、おじいちゃん。こわかつただろう。(だれにも見つけてもらえずに、このまま死んじゃつたらどうしよう)私は体がふるえた。

その時、鳴き声が聞こえた。マリだ! 手足が血だらけのマリは、二人を助けようとガレキをほつた。二人を励ますとほえ続けた。一晩中、ずっと。私も二人が助かるようにいのつた。自分でやつと助かる。早く! 早く! と心ぞうが止まりそうなく! と心ぞうが止まりそうなく! と心ぞうが止まりそうなく! と心ぞうが止まりそうなく!

【第5回町民読書感想文・画コンクール特選作品紹介】

本があると、人生は楽しい

The life having a book is pleasant



小学生 低学年の部
中川根南部小1年 勝山穂乃香
かたあしだちようのエルフ

わたしが、このほんをよんでみたいな。とおもつたきつかけは、だちようのあしはふつう二ほんなのに、どうしてエルフのあしはかたあしなのかな。とふしげにおもつたからです。

だちようのエルフは、とてもこどもがだいすき。こどもたちをせなかにのせてあそびます。あるひ、ライオンがやつてきました。エルフはすぐにきがつき、

みんなをまもるためひとりでライオンにひとりでたちむかつていました。エルフはとてもゆうきがあるな。とおもいました。わたくしは、このほんをよんでみたいな。とおもつたきつかけは、だちようのエルフのあしはかたあしなのかな。とふしげにおもつたからです。

わたしは、このほんをよんだとき、なみだがでてきました。みんなをまもるためにがんばるエルフは、ほんとうにゆうきがあつてつよいです。わたしも、エルフのようなこころがほしいです。

「みんなをまもるためひとりでライオンにひとりでたちむかついました。エルフはとてもゆうきがあるな。とおもいました。わたくしは、このほんをよんだとき、なみだがでてきました。みんなをまもるためにがんばるエルフは、ほんとうにゆうきがあつてつよいです。わたしも、エルフのようなこころがほしいです」。

「わたしは、このほんをよんだとき、なみだがでてきました。みんなをまもるためにがんばるエルフは、ほんとうにゆうきがあつてつよいです。わたしも、エルフのようなこころがほしいです」。

本を読んで感動する…。

それは、大人であっても子どもであっても変わりません。

毎年、町民読書感想文・画コンクールには数多く出品があり、どの作品からも「空想世界」に思いをはせた様子が伝わってきます。そして、どんな「勇気」をもらったのかも…。本年度の特選作品を紹介します。

※感想文は抜粋して紹介。原文のまま掲載しています。





移動図書館やまびこ号ドライバー

かずみ
中道一美さん(上長尾)

昔に比べて、やまびこ号の利用者は減ったように思います。近年では、ほぼ横ばいの状況ですね。子どもの数が少なくなったこと、高齢者が増え、借りるのが難しい人が増えていることなどが、利用者減少の一因かもしれません。地区ごとに見てみれば、大間のように利用者が増えているところもありますが、逆に、全く借りる人がいない地区もあります。もっとやまびこ号を定着させたいという気になりますね。

停車地に行くと、常連のお客さんが待っていてくれることもあり、そういった顔を見るとうれしくなりますね。常連さんとの会話も楽しみの一つです。

日によっては、ほとんど利用者がいない日もあります。そんな時は「知り合いなども誘って、もっと利用してくれたら」と思ってしまいます。借りる人がいてこそ、こちらも張り合いがあるというものです。

この本を読んで私は「知る」ことの大切さを改めて感じました。当たり前のことを、本当は自分は何も知らないのかもしれない――

筆者は当たり前になるという
のが恐いのだとの本で言つて
います。当たり前となるとそれ
以上を知ろうとせず、思考が停
止してしまうのだそうです。確
かに私も当たり前のことをそれ
以上追及しようとは思いません。
そうすると大きな事では戦争に
なつてしまふのだそうです。知
る事で解決できるのに、知ろう

としないから解決しない。それが当たり前となつてしまつてはから戦争がなくなることはない。知ることの大切さ感じました。「人は当たり前の事である人はみな同じ」という事を改めることが必要。そうすれば差別がなくなり戦争は解決する。私もそう思います。知ることで解決することができるのです。

肉のことだけでなく、この本を読んでいて私は知ることの大切さを改めて感じました。自分は知っている気になつていても何も知らない。当たり前の事を本当に自分は何も知らないのかもしれないと思いました。肉を食べる事もそうです。肉を食べる事が当たり前。しかし、なぜ当たり前なのかを考えた事が

ありませんでした。その裏では、辛い思いをして、私たちに肉を届けてくれる人がいるということです。そして私たちのために命を落として、私たちの食となってくれる生き物たちがいます。このような事を本気で考えたことはありませんでした。この本はこのようなことを考えるきっかけを私たちに与えてくれました。私たちは様々な事から目をそむけているのかもしれません。これからは、知らないことを知りたいという気持ちを持ち、多くの事に目をそむげず、向き合つていければいいと思います。

植村雅紀

今までには、戦争とは特攻隊が自分の命も帰り見ず、攻撃したとか、アメリカ軍が、広島や長崎に原爆を投下されたとか、戦争を外側からしか見ていなかつたが、この本を読んで戦争に行つた人達の気持ちや、若くして戦死した人達の家族の悲しみや、辛さ、戦争に行きながら、生き残つた自分を申し訳なく思つている人達がいる事を知つた。幸いにも、今は両国とも平和な国になつてゐる。この平和を維持して行く事が戦死した人達への恩返しだと思う。こんな悲しい戦争は二度と起こらないよう願う。この本のおかげで

しかし、たとえそれがどうな
りました。その一つが肉のな
い生活です。

私は今まで肉のない生活を考
えたことがありますんでした。
肉がない生活とは、肉がなにも
食べることができないということ
です。肉が食べられないと、
自分達の食生活から多くの料理
が消えてしまいます。私の好き
な、ハンバーグやソーセージ、
焼き肉が食べられなくなつてしま
うのです。肉のないカレー、
マーボー豆腐なんて考えられま
せん。肉といえば魚も立派な肉
です。魚も食べることができます。
ければ刺身や、焼き魚も食べら
れなくなります。さらに肉から

れにからだないんかい」といふ。とです。この本を読み、動物がどのような方法で殺され、解体されていくのかを初めて知りました。とても残酷でした。しかし、豚や牛などの生き物を殺さなければ、人は肉を食べることができないのです。とても複雑な気持ちです。牛や豚は痛みを与えないような殺し方をしていいるそうですが、実際にその作業をする人はとても嫌な気分だと思います。自分なら絶対にやりたくないません。自分から「やりたい」という気持ちでやっている人はいないのではないかと私は思います。この仕事をやっている人は、嫌な思いをしながら

他の人のために肉や皮をさばいていたのにけがれているとか言われ差別されていたなんておかしいことだと思います。さらに政府の迷惑でこの身分はなくならなかつたというのにも驚きました。他の農民の、はけ口のために、この身分をなくさないなんて、昔の政府はどうかしていました。私も差別するだれかを望むなんてとても悲しいことです。この人たちのおかげで、動物の肉や皮を利用できるのにこんな扱いをするのはひどいと感じます。この差別が当然、当たり前となってしまうのは悲しいことです。

高校生・一般の部

川根高校2年 植村雅紀 いのちの食べ方

もつと戦争の事を知りたくなつたので平和記念施設を訪ねてみたくなつた。

出るエキスや、かつお節などでダシが取れないで、うどんのつゆやラーメンのスープが全く違うものになってしまします。考えてみると、肉がないだけでこれだけ多くの食べ物が食べられなくなることに驚きました。

ら、日本国民のために働いてい
るので、みんなにぜひこのよう
な職業があるということを知つ
てもらいたいです。

移動図書館やまびこ号

町内を巡回し本を貸し出します。車いす乗降用リフトや広めの通路など、使いやすい工夫が随所に。利用は図書カードに記入するだけ。広報紙の「くらしのカレンダー」で運行日の確認を。文化会館 ☎ (59) 3106



山村開発センター図書室

役場本庁舎横の図書室。一般書から児童書、紙芝居など幅広く取りそろえています。本の貸し出しは、管理室で図書貸し出しカードに記入するだけです。町民のみ。定員10人。
上長尾627  (56) 2231



文化会館図書室

文化会館2階。蔵書は約1万冊。一般書から児童書までそろっています。利用方法は文化会館職員に一声かけ、図書室内にある貸し出し簿に記入するだけです。町民のみ。定員35人。
藤川909-1 **☎** (59) 3106



ご利用ください

にも、一つの物語。
報かわねほんちょう

●第5回町民読書感想文・画コンクール入賞者一覧

感想文

部門	結果	氏名	校名(○数字は学年)	作品名
小学生・低学年	特選	勝山穂乃香	中川根南部小①	かたあしだちょうのエルフ
	入選	中村りこ	中川根南部小②	とべないホタル
	入選	芹澤颯汰	本川根小①	いじわるないしょオバケ
	入選	中村光揮	中川根第一小①	いじわるないしょオバケ
	入選	下村灯理	中川根南部小①	むねとんとん
	入選	小藪美幸	中川根第一小②	おとぞうさん
小学生・中学生	入選	中村あいか	中川根南部小②	ミリーのすてきなぼうし
	特選	坂下聖香	中川根南部小③	なきむしおにごっこ
	入選	山本愛佳	中川根第一小④	マリと子犬の物語
	入選	中村唯香	中川根第一小③	点子ちゃん
	入選	澤本太河	中央小③	やんちゃ子ぐまがやってきた
	入選	松葉芽生	本川根小④	ハッピーバースデー
小学生・高学年	特選	勝山明日香	中川根南部小④	ピテウスの動物園
	入選	宮島光樹	本川根小⑤	建具職人の千太郎
	入選	松山怜奈	本川根小⑥	リキシャガール
	入選	中村大翔	中川根第一小⑥	運動会は○秘作戦で
	入選	大橋秀也	中川根第一小⑤	犬たちをおくる日
	入選	勝山響	中川根南部小⑤	建具職人の千太郎
中学生	特選	神谷愛	本川根小⑥	リキシャガール
	入選	中村優希	中川根南部小⑥	海に生きている
	入選	小坂侑矢	中川根南部小⑥	白い鳥ヒコーキ
	入選	山下翔太	中川根中学校①	奇跡のブレーボール
	入選	前川裕音	本川根中学校②	きな子日和
	入選	松井果歩	中川根中学校②	ぼくの羊をさがして

部門	結果	氏名	校名(○数字は学年)	作品名
高校生および一般	特選	植村雅紀	川根高校②	いのちの食べかた
	入選	高田葵	川根高校①	熊のイチゴ放し
	入選	西田実乃莉	川根高校①	あした元気になるために人生の時間銀行
	入選	山下莉奈	川根高校②	夢をかなえるゾウ
	入選	糟谷誠吾	川根高校②	もったいない
	入選	鈴木乃亜	川根高校②	瞬

●読書感想画特選作品紹介



感想画

小学生・低学年	特選	横山拓生	中川根第一小①	ぼくのぼうけん
小学生・低学年	入選	春田彩菜	本川根小②	かぐやひめ
小学生・中学生	入選	高畑莊真	中央小①	むねとんとん
小学生・中学生	入選	細田佳代子	中川根第一小②	あおい目のこねこ
小学生・中学生	入選	牧田あかり	中川根第一小②	ようせいアンブルとあむしのモコモ
小学生・中学生	特選	小澤慧納	中川根第一小②	カボちゃんのふでばこ
小学生・中学生	入選	松葉芽生	本川根小④	つみきのいえ
小学生・中学生	入選	小澤飛来	中川根第一小④	かいぞくオネション
小学生・中学生	入選	中村陽南	本川根小③	月のけんのものがたり
小学生・中学生	入選	太田晏光	中央小③	わすれられない おりもの
小学生・高学年	特選	藤田匠	中川根南部小④	住診は馬にのって
小学生・高学年	入選	三倉恵	中川根南部小⑤	火垂るの墓
小学生・高学年	入選	薗田久実	中央小⑥	おてつだいねこのこもりうた
中学生	特選	山本夏波	本川根小⑤	ピーターパンのぼうけん
中学生	入選	小田切翔	中川根第一小⑥	きつねの窓
中学生	入選	榎田萌華	中川根第一小⑥	床下の小人たち
中学生	特選	小田悦子	中川根中学校②	不思議の国のアリス
中学生	入選	小林花菜	中川根中学校③	バッテリー

Topics



一人で楽しむだけが「読書」じゃない。親子の触れ合いのきっかけにも。

「親子で取り組む読書活動」合同研修会

家庭教育学級合同研修会・閉講式は2月6日、山村開発センターで開かれました。本年度は「親子で取り組む読書活動」を共通の活動として、家庭での読書習慣定着を目指して取り組みました。

会では、運営委員長から本年度の活動報告がなされ、本川根中家庭教育学級生からは、親子で取り組んだ読書活動などの発表がありました。活動への積極的な参加と、学級生同士の結び付きを感じさせる素晴らしい発表でした。会の後半では、さゆり幼稚園松下理事長による「宮沢賢治の祭りの晩」の語りを聞き、本の魅力に浸るひとときを過ごしました。

くらしのカレンダー

3月 2011

役場本庁	【代表電話番号】	56-1111
1F	税務課	56-2223
	福祉課	56-2224
	地域包括支援センター	56-2225
	生活健康課	56-2222
	建設課	56-2227
	出納室	56-2228
2F	総務課	56-2220
	企画課	56-2221
	産業課	56-2226
3F	議会事務局	56-2229

総合支所ほか	【代表電話番号】	59-3111
1F	商工観光課	58-7077
	管理室	58-7073
	住民生活室	58-7070
	福祉介護室	58-7071
	産業建設室	58-7076
	教育総務課	58-2555
	生涯学習課	58-7080
	文化会館	59-3106
	本川根B&G海洋センター	59-3332
	山村開発センター	56-2231

各種相談・お知らせ

- 行政相談 3月16日水 9:00~11:30 生活改善センター
【問】総務課 ☎ (56) 2220
- 社会福祉協議会「よろず相談」 3月1日火 9:00~11:30 福祉センター
- 社会福祉協議会「法律相談」 3月15日火 10:00~15:00 福祉センター
- 社会福祉協議会「よろず行政相談」 3月16日水 9:00~11:30 生活改善センター
【問】社協本川根 ☎ (59) 2315 同中川根 ☎ (56) 1872
- 精神保健福祉総合相談 精神保健、断酒など 3月16日水 島田市保健福祉センター 14:15受付
3月23日水 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付(断酒会)
※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎ 054 (644) 9279

やまびこ号のコース

【問】生涯学習課 ☎ (58) 7080		地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅
Aコース	着発	9:15 9:35	9:40 10:00	10:10 10:25	10:30 10:45	10:50 11:05	11:15 11:35	13:15 13:35	13:45 14:00
Bコース	着発	9:20 9:40	10:00 10:20	10:30 10:50	11:10 11:30	13:05 13:25	13:30 13:40	13:45 13:55	13:45 14:00
Cコース	着発	9:15 9:30	9:40 10:00	10:10 10:30	10:40 10:50	10:55 11:05	11:15 11:35	13:30 13:45	13:55 14:15
Dコース	着発	9:15 9:35	10:00 10:30	10:35 10:55	11:05 11:20	11:25 11:40	13:10 13:30	14:00 14:20	14:25 14:40
Eコース	着発	9:30 9:50	10:30 10:50	10:55 11:15	13:20 14:00	13:40 14:00	14:25 14:45		
Fコース	着発	9:15 9:30	9:35 9:55	10:00 10:15	10:30 10:50	10:55 11:15	13:05 13:20	13:50 14:00	14:10 14:20



日・曜	健康・子育て支援など	※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	まご 号	家族の予定
1 火	◆婦人科・乳がん追加検診 文化会館 (8:30~11:00)					
2 水	◆子育て支援「ひだまり」ひなまつり会 子育て支援施設					
3 木	◆あそびの教室 創造と生きがいの湯 10:00~11:30					
4 金	◆糖尿病予防教室(栄養教室) 生活改善センター 9:30~13:00 ◆糖尿病予防教室(運動教室) 健康増進施設 13:30~15:00			お知らせ NHK学園専攻科 —通信教育— コミュニティ・ボランティア専攻 「認知症の理解」「地域福祉」「児童福祉」「介護」など、多彩な科目を1科目から学べます。 出願期限 3月22日火 その他 さまざまな科目・課程があります。案内書の請求、質問は次の問い合わせ先まで。 【問】NHK学園高等学校専攻科 「社会福祉コース」※受付: 平日9:30~17:00 ☎042 (572) 3151 FAX042 (574) 3559 http://www.n-gaku.jp		
5 土						
6 日						
7 月	◆静岡厚生病院フォローアップ健診 山村開発センター 9:30~11:00					
8 火	◆定例乳幼児相談 創造と生きがいの湯 9:30~11:30			お知らせ 賃貸トラブル110番 —無料相談— 「家賃を払ってくれない」「家賃滞納者に立ち退いてもらいたい」「不正に敷金が返されなかつた」「立ち退きを迫られている」など、貸し主、借り主双方の相談に無料で応じます。予約不要、直接来場するか、電話してください。司法書士があなたの相談に応じます。 日時 3月27日火午前10時~午後5時 場所 県司法書士会 静岡市駿河区稻川1-1-1 (JR静岡駅南口から徒歩5分) 電話相談 ☎054 (289) 3704		
9 水	◆静岡厚生病院フォローアップ健診 文化会館 9:30~11:00 ◆子育て支援「ひだまり」おたのしみ会・誕生会 子育て支援施設					
10 木						
11 金						
12 土	◆子育て支援「ひだまり」父子ふれあいデー 子育て支援施設					
13 日	◆お茶の里ファミリーマラソン・本町スティックゴルフ大会 ファミリーマラソン: 午前9時~、スティックゴルフ: 午後1時~ 役場本庁前、中中グラウンド 【問】生涯学習課 ☎ 58-7080		鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 ☎0547-58-3100	◆B&G海洋セ: 夜休館		
14 月	◆定例健康相談 千頭東区会館 9:30~11:30					
15 火	◆ことばの相談(予約制) 山村開発センター (9:30~11:30)					

休日当番医はこちらのホームページでご確認ください。
（社）榛原郡医師会HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

子育て支援施設 ☎ (57) 2231 休館日: 日、月、祝日

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、広報編集時の予定です。
予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう



子育て支援施設 専門員 駒井宗子さん

子どもたちは、木材を使ったベンチを気に入ってくれたようです。木の下に休憩場所ができ、親子や近所の人同士の交流も生まれています。木製ベンチは、座っても見た目も心地が良いもの。温かみがあります。外の活動がますます楽しみになりました。

このほど、子育て支援施設(藤川)に、FSC森林認証の木製ベンチがプレゼントされました。

町福祉課の事業で、静岡県の補助を受けて設置したもの。「子育て中の皆さんに触れ合えるきっかけ」という願いが込められています。

1カ所は、同施設園庭のヤマモモの木を囲むように、周辺には、モミジの木の間に3台設置してあります。

今回のベンチは、森林管理団体「F-line 大井川(事務局:川根本町)」の山林で生産された木材を使用し、静岡市のFSC森林認証加工流通部門の認証取得者ブランド「ぼくら森びと」が製作。実際の設置作業時は、地元の土木建設業者に協力を仰ぎました。

「ベンチの足部分には樹脂素材を採用し、腐りにくい工夫がなされています。日陰や日光の当たり具合なども考慮してベンチの設置場所を決めました」と産業課職員は話していました。

FSC森林認証:環境、社会、経済に配慮した責任ある森林管理を第三者機関が認証する制度。
1996 Forest Stewardship Council A.C.
F-line 大井川(認証番号SA
F-M/COC-00184-1)

診療日をよくお確かめの上、ご来院ください。

いやしの里診療所の3月診療日

受付時間は次のとおり。診療日は以下のカレンダーをご確認ください。祝日は休診日となります。

月曜日 午前8時30分~11時、午後1時~3時30分
水、金曜日 午前8時30分~11時

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5		
			午前のみ 高木医師			
6	7	8	9	10	11	12
午後4時まで 高嶋医師		午前のみ 白井医師		午前のみ 高木医師		
13	14	15	16	17	18	19
午後4時まで 高嶋医師			午前のみ 高木医師			
20	21	22	23	24	25	26
		午前のみ 島田医師		午前のみ 高木医師		
27	28	29	30	31		
午後4時まで 高嶋医師						

いやしの里診療所 ☎ (59) 2102

総合支所住民生活室 ☎ (58) 7070

投票所を確認してお出かけください。

4月10日は静岡県議会議員選挙

日時 4月10日(日) 午前7時~午後6時

投票区 入場券をご確認ください。券は当日忘れず。

投票区 地区名 投票所

1	接岨・大間・奥泉・大谷	奥泉地区集会所
2	土本・沢間・桑野山・寺馬・千頭西・千頭東	役場総合支所
3	平栗・小長井・上岸・前山・洗富小幡	文化会館
4	田代・柳三・坂京	田代区会館
5	崎平・青部	崎平地区集会所
6	藤川	藤川集会所
7	水川・上長尾・高郷・八中・梅高・田野口	役場本庁
8	下長尾・瀬平・久保尾・下泉・壱町河内	中川根南部小体育館
9	久野脇	久野脇集会所
10	地名	地名集会所
11	徳山	徳山コミュニティ防災センター

投票日に投票に行けない人は「期日前投票」を

投票日当日に仕事や旅行、買い物などで投票に行けない人は、期日前投票をご利用ください。

期間 4月2日(土)~9日(土) 午前8時30分~午後8時

場所 役場本庁または総合支所(入場券を忘れずに)

町選挙管理委員会(総務課行政係) ☎ (56) 2220

わたくしたちは、南アルプスの豊かな森林が育む大井川の上流域に暮らす、茶の香ただよう川根本町の町民です。

縄文の昔から、恵まれた自然環境や資源に誘われて人々が集まり、それらを生かした産業を発展させながら、素朴で温かな人間性や、堅実な暮らしを守る地域に根付いた文化を築いてき

わたくしたちは、地方分権の時代を迎える中、地方自治を更に発展させ、地域のことは地域の責任のもとに決定する分権型社会の形成が求められています。

わたくしたちは、環境に配慮した地域振興を図り、この美しい自然を次世代に引き継ぎます。そして、この地域に住むことを誇りに思い、自らの幸せを實現

私たちの手でつくるまちづくり基本条例(仮称)

本町では、住民が主体となってまちづくりを進めていくために、その目的や仕組みを明確にし、共通のルールを定めることによって、自治体の新たな憲法と言える「まちづくり基本条例(仮称)」が必要であると考えました。「まちづくり基本条例策定委員会」ではこれまで、条例に記載する前文、その体系・骨格の方向性を検討し、各条文の議論を進めています。本条例は、この町の将来を、私たちが考え、選択・決定し、実現する、私たちのための条例です。将来にわたって暮らしやすく、元気で、魅力あふれる町であり続けるために。みんなで力を合わせ、意見を出し合い、私たちに使いやすく、分かりやすい「まちづくり基本条例(仮称)となるよう、皆さんからの意見を募集します。これまでに検討された条例(仮称)の前文、体系・骨格などについて紹介します。

することができるまちづくりを推進します。

そのため、町民と議会及び行政が情報を共有し、それぞれの役割と責任を果たすと同時に、互いに協力・尊重し、一体となつてまちづくりを進めます。

わたくしたちは、まちづくりの指針として、基本となる理念や原則、協働の仕組み、それが世代の役割を明らかにし、お互いに協力・尊重し、一体となつてまちづくりを進めます。

わたくしたちは、まちづくり

や原則、協働の仕組み、それぞ

れの世代の役割を明らかにし、

お互いに協力・尊重し、一体となつてまちづくりを進めます。

わたくしたちは、まちづくり

の指針として、基本となる理念

や原則、協働の仕組み、それぞ

故小田芳雄さんに叙位

平成22年11月23日に御逝去された元本川根町公立学校長の小田芳雄さんに、位階（従五位）が授与され2月、位記がご家族に伝達されました。小田さんは、昭和8年3月から昭和47年3月まで教職員として、正しい教育観と旺盛な自己研鑽力、堅実な実践力を持ち、教育の充実・発展を目指し、地域に根ざした教育、子ども一人一人に応じた教育に全精力を傾けました。また指導・助言などを通して、優秀な教員の育成、教育振興に多大な功績を残しました。

教育一筋に人生をまとうされ、その功績が認められての受章となりました。



大切に伝承される地域の誇り

県無形民俗文化財指定「梅津神楽」奉納

「梅津神楽（接岨）」は1月15日、接岨地区公民館で奉納されました。この神楽は、今から約550年前から伝わる神事。接岨地区の「こだま石神社」と「若宮神社」が交互に執り行います（今年は若宮神社）。

夕方4時から始まった神楽奉納。会場には大勢の観客がつめかけました。子どもから大人まで、会場一体となった奉納は深夜12時半まで続けられ、舞が一つ終わるたびに、来場者から大きな拍手が送られました。

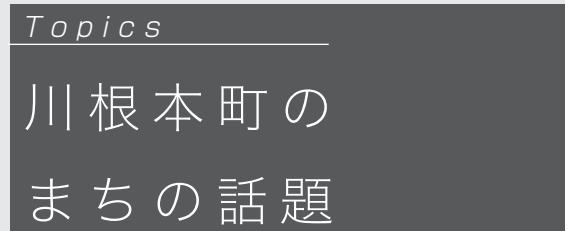


静岡大学の学生が本町で研究した成果を地元に向けて発表する「フィールドワーク現地発表会」は1月28日、千頭東区会館で開かれました。人、社会と触れながら、現実世界から物事を学ぶことを目的とした授業の一環で、静岡大学人文学部社会文化人間学コースが毎年実施しています。本年度の実習は、6月4から10日までの7日間。千頭東区、同西区、寺馬区と周辺地域で、学生11人などが①インタビュー②観察③映像や音声の記録④文献収集などによって調査を進め、1冊の研究報告書にまとめました。

発表会会場には、地域住民ら約50人がつめかけました。学生たちは、それぞれの研究テーマについて独自に調べ上げた成果を発表し、来場者はその一つ一つの発表を興味深そうに聞き入っていました。

静大生が千頭地区を研究・発表

会場には地域住民約50人がつめかけた



昨年から始まった海外の学生との学校交流。

川根高校に上海から訪問 国境を越えて生徒たちが交流

今回、中国から来校したのは上海重点中学校の生徒32人。

1月25日、午後1時前に到着した上海重点中学の生徒たちは、体育館で開催された歓迎会に臨みました。

午後1時から開かれた歓迎会では、河原崎全校長が「上海は万博の成功もあって、明るい大都市というイメージがあります。短い時間ですが、日本の高校生活に触れ、楽しんで、みなが交流してください」と歓迎の言葉を述べました。

ステージには郷土芸能部登場し、勇壮な秩父屋台囃子がや赤石山嶺龍神太鼓などの曲を披露。館内に響く大きな音に、重点中学の生徒たちは目を丸くしながら拍手を送りました。

歓迎会の後はコミュニケーションの時間。重点中学生と川高1年生がセミナーへウスに移動し、生徒が企画したゲームに興じました。

生徒会長 大村洸太さん（2年）

日本の風景や蒸気機関車は上海からの学生の皆さんに、どのように映ったでしょうか。私たちは普段、外国人の人と交流する機会が少ないので、今回の交流会をとても楽しみにしていました。互いに貴重な経験なので、積極的にコミュニケーションし、中国と日本の文化の違いなどについて知ることができたらうれしいです。

4時、川高全生徒に見送られながら、次の目的地である川根温泉へと旅立ちました。

言葉を使わずに誕生日を当てるゲーム、描いた絵を後ろの人伝えいく伝言ゲームなど、趣向を凝らしたゲームの数々に、あちこちから楽しそうな声が上がりました。午後3時からは、2年生の体育の授業に参加。全員が一緒に川根高校に到着し、吹奏樂部の演奏と全校生徒の拍手による歓迎を受けながら体育馆に入場しました。

来校したのは重点中学の生徒32人。前日、浜名湖館山寺に宿泊した一行は、午後1時に川根高校に到着し、吹奏樂部の演奏と全校生徒の拍手による歓迎を受けながら体育馆に入場しました。

昨

年度から始まった川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

に宿泊した一行は、午後1時

に川根高校に到着し、吹奏

樂部の演奏と全校生徒の拍手

による歓迎を受けながら体

育館に入場しました。

昨

年

度から始まつた川根高

校と中国・上海重点中學

校（以下重点中学）との交流。

今年は1月25日に交流会が開

かれました。

来校したのは重点中学の生

徒32人。前日、浜名湖館山寺

70歳以上の町民を対象とした学習会

すこやか大学学習会・小学生と一緒に落語鑑賞

すこやか大学学習会は、本川根小で1月20日、中川根第一小で24日、中央小で25日、下長尾地区集会所で26日に開かれ、学生が小学生と一緒に落語を楽しみました。

講師の山々亭茶樂こと上野太一さん（静岡市在住）は、趣味で落語を始めて37年。幼児から高齢者まで幅広く落語を聞かせている落語家です。

小学4年の教科書で落語が取り上げられていることから「小学生にも生の落語に接してもらおう」



会場を沸かせた茶樂さんの流ちょうな語り口

と、今回一緒に鑑賞することになったものです。

演目は「目黒のさんま」。殿様が遊山に出かけた時、目黒で食べたさんまのおいしさに惚れこんでしまい、お城で出されたさんまを気に入らず「やっぱりさんまは目黒にかぎる」と言った落とし話。茶樂さんの巧みな話術に子どもも大人も関係なく、夢中になって聞き入りました。

その後設けられた「交流タイム」では、小学生が高座に上がる体験をしました。中には落語を流ちょうに話し出す子もいて、会場を沸かせました。茶樂さんは本町に大変縁の深い人です。今度は、お茶にちなんだ落語も聞いてみたいですね。

●子どもたちの感想

初めて落語を生で聞いて、とても感激しました。とても面白くて、たくさん笑いました。また茶樂さんの落語が聞きたいです。

●すこやか大学生の感想

子どもたちと一緒に落語を聞き、交流タイムでも元気の良い姿をいっぱい見せてもらい、とてもうれしかった。自分の子ども時代とはかなり違い、伸び伸び過ごせる今の教育に希望を感じました。

生涯学習スポーツのつどい 3月13日㈰

お茶の里ファミリーマラソン・スティックゴルフ大会

生涯学習スポーツのつどいを3月13日に開催します。健脚自慢の人、腕に自信のある人、ぜひご参加ください。

お茶の里ファミリーマラソン

日時 3月13日㈰ 午前9時～

スタート・ゴール 役場本庁前広場

コース 1km、2km、3km、5kmの各コース

川根本町スティックゴルフ大会

日時 3月13日㈰ 午後1時～

会場 中川根中学校グラウンド

※詳しい内容は、チラシ、町ホームページをご確認ください。



茶娘ちゃんカード会からポイント交換セールのお知らせ

ポイント交換セール 3月20日㈰～3月29日㈫

ポイントカードと裏面の「引換券」を茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。
300ポイントと「引換券」1枚で、500円のお買い物ができます。



地区生涯学習の活動や先進地視察研修についての報告など

本町生涯学習推進協議会・第3回研修会

本町生涯学習推進協議会第3回研修会は2月3日、山村開発センターで開かれました。各地区から推進委員49人が参加し、この1年間の地区生涯学習活動や先進地視察研修についての報告、それぞれの地区で実施した取り組みなどについて意見を交わしながら活動を振り返りました。

各地区では、地域ごとの特長を生かしながら地域に根差した取り組みが着実に実施されていることが伝わる研修会でした。

主な内容は次のとおり。

●先進地視察研修の報告

久保尾区推進員の皆さん

●千頭西・寺馬、崎平の取り組み報告

同地区推進員の皆さん

●情報交換

生涯学習広報誌を発行します

生涯学習の1年間の取り組みをまとめた「地域で取り組む生涯学習広報誌」を、後日、全戸配布する予定です。



発表する推進員の皆さんと質問を投げかける他地区の推進員



4日金 スポーツ教室 ファミリーバドミントン（健康増進施設）午後7時30分～

11日金 スポーツ教室 ファミリーバドミントン（健康増進施設）午後7時30分～

13日㈰ 生涯学習スポーツのつどい お茶の里ファミリーマラソン、川根本町スティックゴルフ大会

18日金 スポーツ教室 ファミリーバドミントン（健康増進施設）午後7時30分～

今月の町民ギャラリー展示

①「地域で取り組む生涯学習展（各地区的取り組み）」

②「私の学び展（生涯学習講座受講生の作品）」

今月の文化会館ロビー展示

①「芽吹く春の作品展（文化協会）」～11日まで



田野口 長島さん

私の愛車は、ジムニーXGです！ただいま走行距離30万キロ目前です。車も私もまだまだ元気です。40万キロを目指します。車の健康管理は、川根自動車さんへお任せで、安心ドライブ継続中です。

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 TEL: 0547 (56) 0150

「保育士になる」という夢をいつか叶えた

川根高等学校の「今」を紹介する
学校レポーターズコラム

子どもたちの笑顔で緊張が解けた

私たち川根高校一年生は1月26日、川根地域内の5つの保育園・幼稚園へ保育実習に行きました。保育の経験を通して、命の貴さや子どもと直接触れ合うことの楽しさや大きさを学ぶことを目的とした実習です。

将来、保育士になりたいと思つてゐる私は、今回の実習で「保育士の皆さん、どのようにして子どもと接して



保育園・幼稚園で、園児と川高生が触れ合いました

いるのかを良く観察する」という一つの目標を立てていました。当日を迎えるまで、この実習をとても楽しみにしていました。でも、いざ子どもたちを前にすると、緊張と不安でいっぱいになつてしましました。子どもたちと何を話せば良いのかが分からなくてあたふたしていました。そうしたら、子どもたちの方から笑顔で話しかけてくれたんです。私は一気に緊張がほぐれ、私も笑顔で子どもたちと接することができました。子どもたちの笑顔を見ていると、優しい気持ちになれました。子どもと触れ合うことが、とても楽しく感じられ、「保育士になりたい」という気持ちが一層強いものになりました。

保育士の皆さん、子ども一人一人の性格や特長、どんなことが好きなのかなどを理解しながら接していました。また、常に子どもの目線に合わせて話をしていました。だから、子どもたちが自然に近寄ってくるんだなあとこれが理解できました。

「夢」の実現に向けて努力したい

この実習を通して「保育士の、子どもの関わり方を知る」という私の目標を達成することができました。また、保育士の大変さや楽しさの部分についても知ることができました。

将来の夢に向けて、必要な知識を得る大きなステップになりました。この経験を生かし「夢」の実現に向けて、何事にも努力していきたいと思います。今の世の中は、少子化問題や待機児童の問題、子どもへの虐待など、子どもに関する問題が増えていると思います。そんな問題がなくなるよう、私にできることで努力し、積極的に活動していきたいと思っています。



今回の実習が将来の夢に向けて大きなステップになったと話す森下咲穂さん

川根高等学校 1年 森下咲穂

column

1歳になったばかりのお友達を紹介 生まれてくれてありがとう



父：祐太・母：和美
1歳の誕生日を迎え、さらにパワーアップした歩夢。とおたん・かあたんは、その姿に圧倒されながらも、毎日幸せな気持ちをもらっているよ☆
生まれてくれてありがとう！！

H22.2.1生 德山

みんなの笑顔が、まちを元気にするよ😊

Birthday

出生・婚姻・おくやみ 戸籍の窓辺

●おくやみ申し上げます		●お誕生おめでとう		●ご結婚おめでとう		●地区		地名	
■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届出のうち、本町に住所があり本町の窓口（本庁総合支所）で受け付けた分のみ掲載。		徳山	山	山	山	山	山	久保尾	奥泉
山	山	山	山	山	山	山	山	梅	千頭東
山	山	山	山	山	山	山	山	上長尾	長尾
山	山	山	山	山	山	山	山	名高	梅山
山	山	山	山	山	山	山	山	長尾	千頭
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	南	奥
山	山	山	山	山	山	山	山	高	泉
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	南	南
山	山	山	山	山	山	山	山	東	東
山	山	山	山	山	山	山	山	西	西
山	山	山	山	山	山	山	山	北	北
山	山	山	山	山					



高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事
業。農山村に興味を持つ若者を 地方自治体に一年間派遣。隊員として、農
業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「お
じいちゃん、おばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う22歳。



今年ももう3月。私の活動期間もあと少しです。何を頑張るつかな。町民ギャラリーに灯り作品がありました。

こんにちは。先月号はこのページをお休みしたので久々の登場です。先月号が配られたあと、ある人から「どこかのページを探しても『みちしるべ』が見当たらなかつただけーが、今月は書かなかつただか？」と声をかけられ、うれしかつたです。

冬はやっぱり寒いですね。群馬県の実家より寒いかも…。外で農作業をする」となんて今までなかつたから、そう感じるのかもしれません。日が沈むと一気に寒くなりますが、太陽の暖かさを感じています。でも最近はandan日が延びてきたのでうれしいです。年末のころは日が短くて、農林業センターではちょっと作業の手を休めながらお口さまを見送っていたけれど、そういうこともだんだん少なくなっていました。

1月15日、梅津神楽で笛を吹きました。午後4時から深夜まで。とにかく長い!えらい!眠い…。

もう終わるかなと思つていたら、まだプログラムの半分くらいしかやってなくてびっくり。ここの人々は、毎年こんな風にして楽しんでいるんだな。

神楽の練習では、地区のお父さんには子どもがついてきました。お父さんの真似をして笛を吹いてみたり舞つてみたりしている子たちの姿を見て「伝統つてこうやって伝わっていくんだな」とひそかに感動しました。貴重な瞬間を垣間見た気がします。

もう一つ感じたのは「言葉の違い」。何を言つているのか全く聞き取れないおじちゃんもいました。同じ町内なのに、こんなにも言葉が違うのかあ。接岨の皆さん、その節はお世話になりました。

以前、芋がらをいただきました。調理の方法も教えてもらつたんですが、いざ試してみると、あんまり上手にできませんでした…。また挑戦しなければ!